貯筋運動で地域での健康づくりをはじめませんか?

南九州市では、地域での介護予防の取り組みとして鹿屋体育大学が考案した「**貯筋運動」**を推進しています。貯筋運動とは、加齢とともに一番低下する太ももとお腹の筋肉を効果的に鍛える運動です。

運動を楽しく長く継続するためにも、個人だけではなく歩いていける身近な場所で週に1回~2回程度(標準型)・月1回程度(緩和型)貯筋運動を行う活動を支援しています。

少人数から(3人以上)でも支援いたしますので、「自分の自治会や 地域で取り組みたい!」というお声がありましたら、ぜひ気軽にお声かけください!

貯筋運動の特徴

たった5つの簡単な動作

替え歌を歌って楽しく運動力

椅子を使って安全にできる!

貯筋通帳で楽しく継続管理!



- ≪ 地域の参加者からの声 ≫
 - ○人との交流が増え楽しい。 ○薬や湿布を使用しなくて良くなった。
 - ○体が軽くなり長歩きができるようになった。
 - ○運動をしないと忘れ物をしたようで毎日のように続けている。

≪ 地域での取組みの支援の流れ ≫

興味があ る,話を聞 いてみたい 相談を話ケア係へ

(参加希望者等)

自治会で取り組むかどうか 決める。

- 6回(標準型)3回(緩和型)の運動指導後は自分たちで継続して実施。
- 自治会で準備するものが 準備できるか。

(会場,背もたれのある安定 した椅子,CDプレイヤ 線路は続 くよ〜♪



(する?しない?) 実施の決定

貯筋運動開始

〜興味があれば連絡をください! いつでもご説明に伺います 〜 《連絡先》 南九州市役所 長寿介護課 地域包括ケア係

TL 0993-56-1111 担当:上村·江平·浜崎

別角選重月か